

## MEGLiA ECO REPORT 2011

メグリアでは、未来を担う子供たちへ美しい自然を継承する為、環境保全に配慮した活動を毎年、積極的に展開しております。

2010年度は、メグリア環境活動の重点取り組みとして食品トレー回収率アップに取り組んでまいりました。2010年度は回収率38%(目標32%)を達成することが出来ました。取り組み内容は、毎月10日を「トレーの日」と決め、メグリア家庭会メンバー様と共に店頭で、組合員の皆様への回収啓発活動を実施し、併せてトレーリサイクル工場見学会も行いました。また、ノートレー商品の開発を進めるなど資源節約にも取り組みました。有料レジ袋収益金を活用した取り組みでは、トヨタ白川郷自然学校での環境学習や、地元幼稚園、小・中学校での植樹・植栽を実施するなど、様々な環境保全活動を行いました。

これらの取り組みへの組合員の皆様のご協力に深く感謝申し上げます。

2011年度は、3月の東日本大震災の影響から全国で節電意識が高まる中、トヨタ生協も、組合員様にご理解を頂きながら、電力量削減に向けた節電対策を積極的に進めてまいります。又、本年はトレー回収率目標を45%に引き上げ、引き続き回収啓発活動を進めるとともに、共同購入でのトレー回収も検討してまいります。

本年新たに、豊田市の「緑のリサイクルセンター」ならびに関係企業様と、食品廃棄物のリサイクルについて検討・試行を計画致してまいります。

メグリアは地球環境を守るという、社会的役割を全従業員が正しく認識し、環境保全・循環型社会の構築に向け、組合員の皆様と一緒に環境負荷低減活動を推進してまいります。今後も深いご理解と積極的なご参加をお願い致します。



トヨタ生活協同組合  
理事長

山本 哲夫

以上

1

## トヨタ生活協同組合環境方針

## 【トヨタ地球環境憲章】

## 基本方針

## 1. 豊かな21世紀社会への貢献

豊かな21世紀社会へ貢献するため、環境との調和ある成長を目指し、事業活動の全ての領域を通じて、ゼロエミッションに挑戦します。

## 2. 環境技術の追求

環境技術のあらゆる可能性を追求し、環境と経済の両立を実現する新技術の開発と定着に取り組みます。

## 3. 自主的な取り組み

未然防止の徹底と法基準の遵守に努めることはもとより、地球規模、及び各国・各地域の環境課題を踏まえた自主的な改善計画を策定し、継続的な取り組みを推進していきます。

## 4. 社会との連携・協力

関連会社や関連産業との協力はもとより、政府、自治体を始め、環境保全に関わる社会の幅広い層との連携・協力関係を構築していきます。

## 【基本方針】

## 1. 環境に配慮した商品の開発と提供

- (1) 環境配慮型商品の選択と提供
- (2) 環境配慮型プライベートブランド商品の開発・選択と提供

## 2. 環境保全型事業活動の推進

- (1) 環境関連諸法規の遵守
- (2) 環境負荷の低減
- (3) 廃棄資源の回収量の拡大

## 3. 環境保全型店舗づくりの推進

- (1) バリアフリーの店舗づくり
- (2) 省エネ、省資源型店舗づくり
- (3) 騒音公害の発生のない店舗づくり

## 4. 環境保全型物流体制の構築

- (1) 商品配送の効率化
- (2) 低公害車の採用

## 5. 環境保全分野における地域への貢献

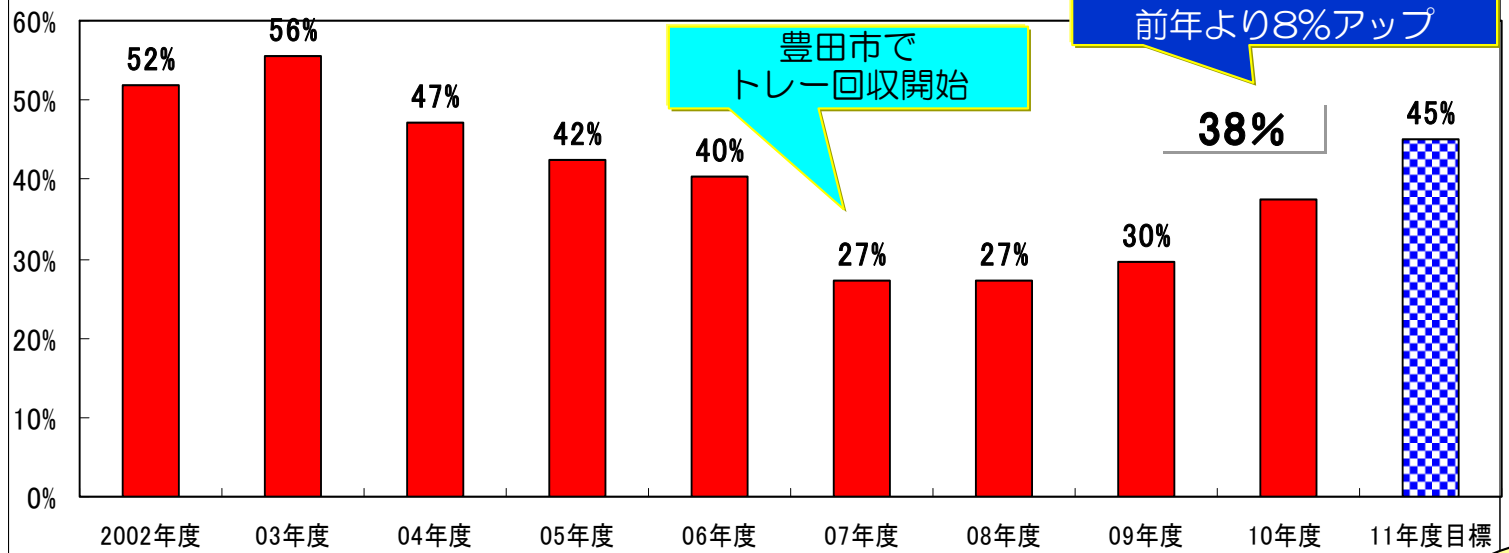
- (1) 環境改善情報の公開
- (2) 環境に関する情報の地域への提供と啓蒙活動
- (3) 地方自治体と一体化したリサイクル活動

# 1. 組合員参加の環境活動

## (1) 食品トレー回収活動(「トレーtoトレー」)

2010年2月より、食品トレー回収リサイクル活動の強化の一環として、毎月10日をトレーの日とし、家庭会地区サークルの方と共に、店頭での呼びかけを行ってきました。

### ① トレー回収率の推移



2010年度はトレー回収率が向上し、資源節約・ゴミ削減にも繋がりました。

### ② トレーの日(10日)の取り組み

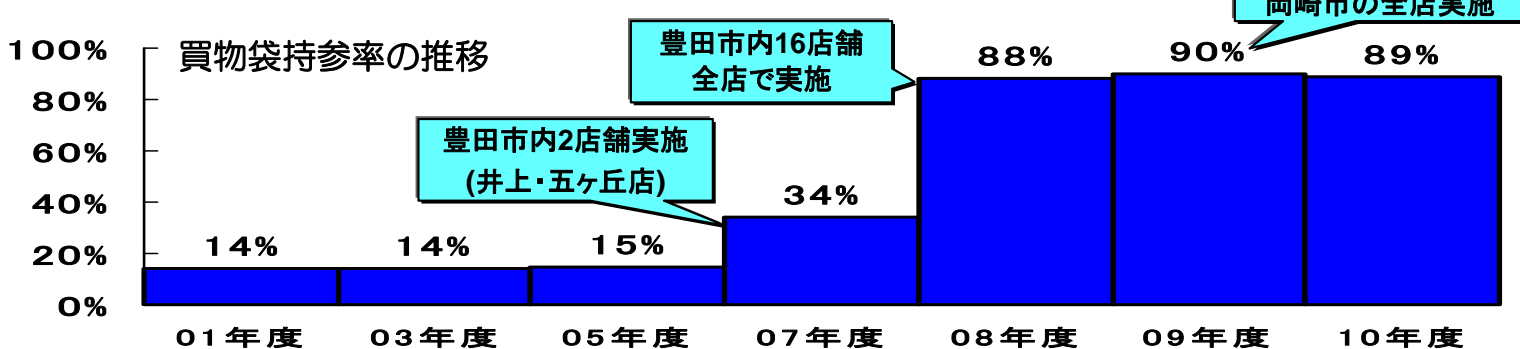


トレーの種類をお客様説明(志賀店)



ミニ店はびでご協力依頼(栄店)

## (2) お買物袋持参運動(レジ袋無料配布中止)



レジ袋無料配布中止は2007年9月に井上店・五ヶ丘店でスタート、2008年4月より豊田市内16店舗で実施し、2009年2月日進市、3月三好町、岡崎市へ拡大しました。

2010年度のお買物袋持参率は90%を維持

(3) 2010年度有料 レジ袋収益金活用(市内外19店舗)

収益金	供給枚数	※収益金はレジ袋1枚5円から 供給原価と消費税除いた1.61円/枚
2,037千円	1,265千枚	

① 使途の考え方 (家庭会IT推進隊のご意見も反映)

- ・ 家庭会、組合員、次世代のグリーンファクトリーに向け、小・中学生など幅広い人が参加できる環境保全活動や環境学習に活用する。

② トヨタ白川郷自然学校

テーマ：森から自然の営みを学ぶ



自然と共に生きる事の大切さを体験を通じ学習しました。

③ ツリークライミング 体験 (講師：ジョンギヤスライト氏) テーマ：人と自然との調和を学ぶ



森・林・大地を通して地球・自然の大きさ・深さを学びました。

④ 学校へ植樹・植栽を実施

テーマ：植物の働きを学ぶ



生物とのふれあい、自然の大切さを学びました。

## (4) 2010年6月メグリア環境月間の取り組み

### ①環境美化運動の展開（地域貢献活動）

豊田市駅前クリーンキャンペーンとして、家庭会地区サークルメンバーと従業員が参加し、環境美化運動を実施しました。（103名参加）



### ②2010年ブラックイルミネーションの節電取り組み(CO2削減)



本店



永覚店

2010年6月21日と7月7日の 2日間、午後7時から午後9時まで、店舗看板、外灯を消灯しました。

（本店・地域店20店舗）



全店舗で  
約70KWの削減  
CO2排出量26Kg  
の削減

4

## (5) ペットボトルキャップ回収【2008年度より協力】

回収されたペットボトルキャップは、NPO法人を通じて世界の子供たちへポリオワクチンを送る活動に役立っています。



【2010年4月末現在】

キャップ回収個数 6,734万個

ポリオワクチン 8,418人分  
を回収し、協力することができました。



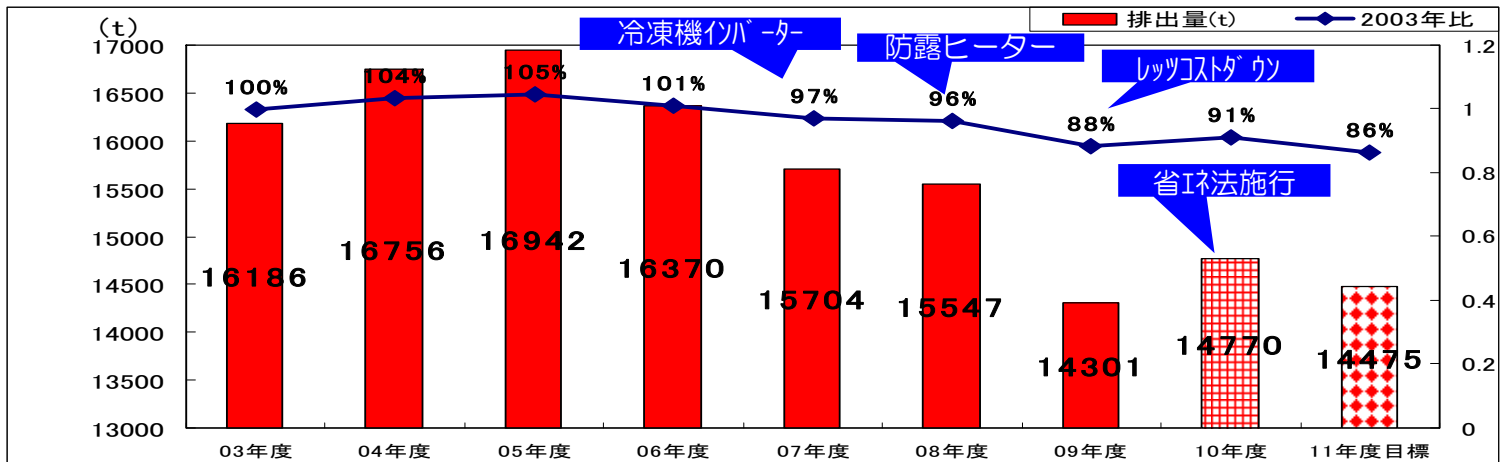
CO2排出量  
51トンの削減

※キャップを焼却した時のCO2発生量

## 2. 環境保全型活動

### (1) CO2削減推移

① CO2排出量の推移 ●10年度は03年度比で9%の削減を確保



2004年以降省エネ機器の導入、従業員自らの節電から、電気量を削減しCO2削減をしました。

### (2) 省エネ法への対応

①毎年1%の省エネ削減 (▲83kl/年) に取り組む

- ・設備面・・・本店、藤岡店にLED照明器具を導入(▲13kl)
- ・運用面・・・照明、空調機タイマー時間見直し、ホブタイマー設定温度見直し及び4S(▲101kl)

②省エネ管理統括者、管理企画推進者を選任し中長期計画書策定と定期報告書を毎年提出する

- ・省エネ管理統括者：省エネ管理企画推進者を選任、
- ・省エネ管理企画推進者：省エネ中長期計画の立案、定期報告書の提出

### (3) 環境にやさしい商品

【メグリアの考え方】

【環境配慮商品の取り扱いアイテム数】

テーマ内容	主な商品・取り組み
<ul style="list-style-type: none"> <li>●限りある資源の有効活用</li> <li>●温暖化防止 ⇒森林伐採抑制 ⇒古紙リサイクル</li> </ul>	古紙牛乳パック使用トイレットロール ペットボトル再生水切り袋 回収廃油入りせっけん
<ul style="list-style-type: none"> <li>●環境状況の維持</li> <li>●環境負荷の最小限抑制</li> <li>●汚さない(ゴミ・材料)</li> <li>●ゴミを出さない</li> <li>●リターナブル</li> </ul>	天然由来成分の衣料洗剤 ポリエチレンラップ 無漂白クッキングシート 無漂白コーヒーフィルター 詰め替え容器 生ゴミ処理機 買い物袋
<ul style="list-style-type: none"> <li>●生物分解可能な天然素材</li> <li>●温暖化防止 ⇒森林伐採抑制</li> </ul>	天然ゴム炊事手袋 非木材使用の割り箸
<ul style="list-style-type: none"> <li>●省エネ</li> </ul>	インバーターエアコン 冷蔵庫 LED電球 センサー感知テレビ IH調理器

カテゴリ	09年度	10年度	前年比
トイレットロール・ティッシュ	60	66	110%
ラップ・保存袋	130	132	102%
竹割箸・炊事手袋	35	35	100%
エアコン・テレビ・冷蔵庫	146	150	101%
計	371	383	103%

# 3. 2011年度環境活動

環境保全活動を広く開示し、トヨタ生協の環境活動を理解して頂きます。

## (1) 節電の取り組み

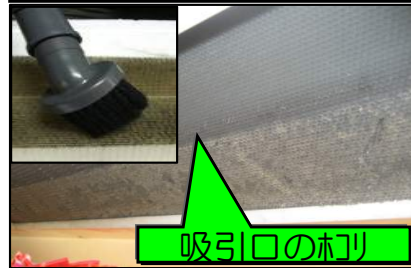
全国的な節電対策の中、トヨタ生協は、組合員様にご理解頂き電力量削減の節電に取り組めます。

・節電対策は

- ①冷蔵・冷凍ショーケースの適温と清掃徹底
- ②事務所空調温度設定をあげる
- ③バックヤードの照明間引き
- ④動力・OA機器の夜間スイッチOFF
- ⑤節電パトロールの取り組みチェック等の節電に取り組めます。



①冷蔵・冷蔵ケースを適温にし冷し過ぎ排除で節電



②冷蔵・冷蔵ショーケース清掃をしケース効率運転から節電

吸引口のホリ

## (2) 食品トレー回収活動(「トレーtoトレー」)



組合員の皆様へ呼掛けを更に行い食品トレーが再度トレーに戻る環境負荷提言活動として資源節約・ゴミの削減を推進

## (3) 食品廃棄物の再生利用(リサイクル)の構築

目標：食品廃棄物は再生利用に進めます(肥料化)  
(緑のリサイクルセンター・関連企業様と共同実施)

### 食品リサイクルの将来像

